

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	コンパクトで魅力ある都市空間の形成		課(室)名	地域振興課
	施策	多核連携型コンパクト・エコシティの推進		電話番号	087-839-2278
	基本事業	集約拠点における都市機能集積		事業実施主体	市
	事務事業	新病院を核としたまちづくり推進事業（北側エリア整備事業）（地		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	都市計画マスタープランにおいて、本市中部東地域の地域交流拠点に位置付けている仏生山地区のまちづくりを推進するため、県農業試験場北側エリア整備基本計画を策定した。この計画を基に多核連携型コンパクト・エコシティのモデルとなる地域交流拠点として、地域交流センター等の整備を進める。この計画を基に多核連携型コンパクト・エコシティのモデルとなる地域交流拠点にぎわいの創出とともに、交流機能を有し、歴史・文化にふれあう施設として地域交流センター（仮称）を、地域住民の身近な場所で行政サービスを提供する施設として中部総合センター（仮称）を一体的に整備する。			
29年度概要	地域交流センター（仮称）・中部（仏生山）総合センター（仮称）基本設計			
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	香川県農業試験場跡地北側エリア
意図（どのような状態にしたいか）	行政組織再編計画に基づく中部地区の総合センターを整備すると共に、高松市全域の地域交流拠点として、交流施設等の整備を図り、多様な交流を実現するとともに、防災機能も備えた公園を整備し、地域における拠点性を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
一年間の整備事業進捗状況	%			85	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	整備事業の進捗状況	%	目標値			69	74	79
	実績値				65			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 整備を進めることにより、集約拠点としての機能の確保が図られる。 (目標達成度)	100 80 60 40 20 0						(達成度) 94.2% 32点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 当初目標どおり、施設構想策定を完了した。 (目標達成度)	1 0					

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]			14,223	34,851
（事業費）	[円]			6,372	27,000
（職員人件費）	[円]			7,851	7,851

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

都市再生整備計画（第1期）で先行して行われる工事等との調整を行うとともに、第2期計画のスケジュールに合わせて現実的な整備スケジュールを作成。28年度は、地域交流センター（仮称）・中部総合センター（仮称）等施設構想を策定した。策定にあたっては、コミュニティ協議会推薦の委員及び公募委員2名のメンバーによるワークショップを計4回開催し、市民の声を取り入れる工夫を行った。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

30年度から始動予定の都市再生整備計画（第2期）について、県と綿密な協議を行うとともに、地域交流センター（仮称）及び総合センター（仮称）部分も含めた施設管理、運営方法等の検討を設計、工事期間中に決定していく必要がある。